

「死」を考えるシンポジウム
第2回

もう一度会いたい と思ったときに

オンライン同時開催・見逃し配信有り

2025年 11月 28日 (金)

18:30-20:30 開場18:00

会場 仏教伝道センタービル 8F
東京都港区芝4-3-14

定員 会場30名／オンライン100名

参加費 2,000円 要事前申込・事前支払

大切な人を失ったとき——
心に残るのは「もう一度会いたい」
という切実な思いかもしれません。
私たちはその思いとどのように
向き合えばよいのでしょうか。

「死」を考えることで、より良い
「生き方」を求めてみませんか？



Takaki Yoshiko
高木 慶子
【全人力を磨く研究所】



Sakaguchi Yukihiro
坂口 幸弘
【関西学院大学】



Takase Akinori
高瀬 顕功
【大正大学】

お申込み、詳細はHPまで
<https://www.bdk.or.jp>

問合せ event@bdk.or.jp



公益財団法人 仏教伝道協会
BUKKYO DENDO KYOKAI



「死」を考えるシンポジウム
第2回

もう一度会いたいと思ったときに

高木 慶子 Takaki Yoshiko

上智大学グリーンケア研究所名誉所長。「日本スピリチュアルケア学会」理事長。三十数年来、ターミナル（終末期）にある人々のスピリチュアルケア、及び悲嘆にある人々のグリーンケアに携わる一方、学校教育現場で利用できる「生と死の教育」カリキュラムビデオを制作。幅広い分野で全国的にテレビや講演会で活躍中。著書として『悲しみの乗り越え方』（角川書店）など多数。

坂口 幸弘 Sakaguchi Yukihiro

関西学院大学「悲嘆と死別の研究センター」センター長。専門は臨床死生学、悲嘆学。死別後の悲嘆とグリーンケアをテーマに、主に心理学的な観点から研究・教育に携わる一方で、ホスピスや葬儀社、保健所、市民団体などと連携してグリーンケアの実践活動を行ってきた。著書に「喪失学－「ロス後」をどう生きるか？」（光文社新書）などがある。

高瀬 顕功 Takase Akinori ファシリテーター

浄土宗法源寺副住職。大正大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士（文学）。ペンシルベニア大学客員研究員、上智大学グリーンケア研究所研究員等を経て現職。専門は宗教社会学。東京・山谷の生活困窮者支援団体「ひとさじの会」代表。

■ホームページ

【お申込方法】

会場参加、オンライン参加ともにwww.bdk.or.jp の申込みフォームにて受け付けます。
事前クレジット払い、銀行振込の選択をお願いします。

■FAX 会場参加のみFAXでも受け付けます。下記へご記入の上、お送りください。

【オンライン参加方法】

- ・本シンポジウムのオンライン配信は、zoomウェビナーを使用し、講師と提示資料を同時配信します。
- ・お客様の顔は映りません。
- ・視聴にはzoomアプリとメールアドレスが必要です。
- ・事前にzoomアプリ（無料）を公式サイトからダウンロード、インストールをお願いします。
- ・お申込いただいた方には開催日3日前にzoomウェビナーの事前登録URLをメールにてお知らせします。
- ・メールに記載された内容に沿ってお手続きをお願いします。
- ・当日は開始10分前からウェビナーをオープンしますので、URLをクリックし、スタンバイをお願いします。

【会場参加 FAX 申込用紙】 FAX：03-3798-2758

お名前	ふりがな	
ご住所	〒	
TEL/FAX	TEL：	FAX：
E-MAIL		

※今回ご記入いただきました個人情報は、お申込の照合にのみ使用させていただきます。

- ・FAX申込み（会場参加）の方は着信後、当協会より参加費お支払いの銀行口座をお知らせします。
期日までにお振り込みをお願いします。

【会場までのアクセス】

※駐車場はございません

〒108-0041 東京都港区芝4-3-14 仏教伝道センタービル
JR田町駅三田口（西口）より徒歩8分
都営地下鉄三田線、浅草線 三田駅A9出口より徒歩2分